

「国語総合（古典）」学習指導案

指導者 和歌山県立有田中央高等学校
教諭 岡室 奈美希

- 1.日時 平成 25 年 2 月 8 日（金）第 3 限目 2.場所 1 年 7 組教室 3.学年 1 年 7 組（19 名）
- 4.生徒観 熱心に学習に取り組む生徒もいるが、勉強に対する意欲の低い生徒や学習習慣の身につけていない生徒もいるクラスである。ワークシートを毎時間提出させることで少しずつ学習習慣が身につきはじめた。また、3 学期に入り、前向きに授業に取り組もうとする姿勢が見られるようになってきた。
- 5.単元 思想に触れる 「論語」
- 6.単元目標 孔子の思想に触れ、理解しようとする姿勢を育む。
- 7.本時の目標 漢文から現代語訳を考える。
- 8.本時の創意工夫（5 観点について①～⑤）
 - ① 本時の流れを板書し、今日の学習ポイントについて説明する。
 - ② ワークシートを使用する。
 - ③ 個人の考えを班で吟味し、まとめる。
 - ④ 絵から孔子の考えを推測し、漢文と照らし合わせることで漢文を読み解く。
 - ⑤ 授業の初めに準備物を確認し、服装を正す指導を行う。
- 9.本時の展開

	学習内容	学習活動（生徒の活動）	指導の留意点*支援（教師の活動）	学習形態	創意工夫①～⑤
導 入	本時の流れ 学習ポイント	本時の流れを確認する。 本時の学習内容を知る。	本時の流れを板書する。 本時では何について考えるのかを伝え、興味を持たせる。	全体	①、⑤
	今日は孔子の人生とその考え方を知りましょう。				
展 開	自分の将来について、30 歳の頃は何をしていると思いますか。				
	自分の人生について	高校卒業時から、進路に沿って自分の将来を考えてみる。	高校卒業時、成人、社会人と少しずつ区切って考えさせる。	個人 全体	②
	孔子は 30 歳の頃、何をし、何を考えていたでしょう。				
	孔子について	前時のワークシートを確認する。	孔子について復習する。		
ワークシートの吹き出しに当てはまる言葉は何でしょう。					
	孔子の人生観について	孔子の考えを推測する。 個人で考え、ワークシートに記入する。 班で互いの答えを吟味する。 班の代表が発表する。	孔子の 30・40・50・60・70 歳時の考えをそれぞれ絵と漢文を参考に考えさせる。 机間指導を行う。 ワークシートを提出させる。	個人 班 全体 個人	② ③ ④
ま と め	次回の授業予告	教科書 284 ページを確認する。	漢文を書き下し文にし、内容を読み解くことを説明する。 返り点の復習をしておくこと。 返り点のややこしい生徒は聞きに来ること。	全体	